



2021年1月12日

## 【コロナ禍の家庭・親子の問題を解決するために…】 保護者向けコーチング電子書籍が Amazon ランキング 16 部門で 1 位を獲得



- 株式会社成基 代表取締役 佐々木喜一(P.N.ロッキー佐々木)が、昨年12月に電子書籍「なぜあの親の子は『勉強しなさい』と言わなくても自ら学ぶのか? ~1%の親だけが知っているパパママ・コーチング~」を出版。12月28日付 Amazon Kindle ランキングにおいて、16部門(※)で1位を獲得しました。
- 先週、関東1都3県を対象に2度目の緊急事態宣言が発令されましたが、その影響は全国に及び、各家庭の保護者も子どもたちも、少なからず不安やストレスを感じているであろうことが察せられます。
- 2019年度における小中高の不登校生徒は23万1,372人。同年度のいじめ件数は61万2,496件、18歳未満の子どもへの虐待件数は19万3,780件と、共に過去最多を更新。新型コロナウイルスの感染が拡大した2020年上半期(1~6月)には、全国の児童相談所が対応した虐待は9万8,814件で、2019年度実績を上回るペースとなりました。

- 学習指導要領が今年度より小学校、来年度より中学校、再来年度から高等学校で改訂されるなど、Society5.0やシンギュラリティを見据えた教育改革が進められる中で、昨年3月から5月にかけての休校要請で、学校での学習時間が420時間失われました。現在も引き続き「おうち時間」が多くならざるを得ない現在において、巷では「コロナ離婚」という言葉も生まれるなど、コロナ禍における家庭や親子関係の在り方が問われています。
- 弊社では、日本でまだコーチングが黎明期だった2001年に、教育業界向けの「教育コーチング」を開発。全国38都道府県において教育委員会等の研修を実施。2002年からは弊社会員保護者向けに「パパ・ママコーチング」を展開。講演会への参加者数は累計10万人超。2005年からは国立教育政策研究所と2年間の共同研究、2008年からはプロ野球球団日本ハムファイターズへのコーチング研修やミス日本ファイナリスト研修を行うなど、約20年に渡りコーチングに取り組んできました。
- 本書籍は、コロナ禍における人間関係やコミュニケーションの問題、また、「先行きの見えにくい時代の中で、親は子どもをどう育て導いたら良いのか」という課題解決の一助になればと願いを込めて書かれたものです。貴社の読者や視聴者の皆様にも、お役立ていただけるような有益な情報を提供できたらと思っておりますので、ぜひ取材にお越しく下さい。
- なお、本書による収益は全額、新型コロナウイルス感染症の支援活動も行っている、フィリピンのNPO法人「DAREDEMO HERO」に寄付されます。

(※) Amazon Kindle ランキング 1 位を獲得した 16 部門の内訳

ビジネス・経済(新着)、妊娠・出産・子育て(新着)、教育・学参・受験(新着・売れ筋)、人文・思想(新着・売れ筋)、教育学(新着・売れ筋)、教育学一般(新着・売れ筋)、産業研究(新着・売れ筋)、コンサルティング(新着・売れ筋)、常識・マナー(新着・売れ筋)

- 株式会社成基とは、1962年に創立した幼児から高校生を対象とした学習塾。近畿圏に約130教室を展開。代表佐々木喜一は、内閣直轄の諮問機関「教育再生実行会議」のメンバーとして2013年より活動中。これまでに前原誠司衆院議員、松井孝治元内閣官房副長官、溝畑宏元観光庁長官など、15万人以上の卒業生を輩出。

- お問い合わせ先 株式会社成基総研マーケティング部 担当：辰巳  
〒604-0857 京都市中京区烏丸二条上ル蒔絵屋町265-2 SCGビル8F  
TEL 075-256-8819 FAX 075-256-8843 E-mail [tatumin@mail.seiki.co.jp](mailto:tatumin@mail.seiki.co.jp)